



くぼた校通信



題字:3 学年生徒



第9回特別支援学校作業技能大会

令和3年8月5日(木)に第9回特別支援学校作業技能大会が実施されました。くぼた校からは、ビルクリーニング部門、店舗販売部門(品出し)、パソコンデータ入力部門、作業製品品評部門に出場しました。参加生徒は、夏休み期間を利用して練習に取り組みました。大会当日、生徒たちはいつもとは違う、会場の雰囲気に緊張する様子も見られましたが、練習の成果を十分に発揮することができました。



開会宣言



作業製品品評部門



パソコンデータ入力部門



店舗販売部門(品出し)



ビルクリーニング部門

デュアルシステム型作業学習～産業現場班～

デュアルシステム型作業学習は、校内の作業学習で働くための基礎・基本を学びながら、産業現場(企業)で、実践的な技術や技能を学ぶことを目的として行っています。

地域の企業(ファミリー窪田店、マルトSC窪田店、マルト管理本部、勿来ランドリー)にご協力いただき、週に一度、働く人々を間近で見ながら、就労するために必要な力を身に付けています。

緊張感をもちながら少し難しい仕事に挑戦することで、達成感や働く喜びを感じているようです。学習を通して自己の課題を実感し、改善しようとする生徒が多く、学習終了後、ほとんどの生徒が「来年も取り組みたい!」と話す、人気の学習です。



スマホ・ケータイ教室

NTTドコモ様を講師としてお招きして「スマホ・ケータイ教室」をオンラインで実施しました。メッセージを送信する際の注意点、また夢中になり過ぎて使い過ぎた時の問題点などについて、「ルールやマナーを決めて守ることが大切」であることを動画やクイズ形式で分かりやすく教えていただきました。くぼた校では、生徒会と各クラスの代表者が、SNSのルールについて話し合いをもち、「グループラインの時間は朝6時30分から夜9時30分まで」「メッセージを送る前に、みんなの前で言えますか？5秒間考えよう。」と決めたことについて講師の先生に相談しました。講師の先生から「自分達で決めたとても良いルールです。みんな守ってください。」とコメントを頂きました。



保健講話「医療現場からみた10代の性」

勿来高校の1年生とくぼた校の2年生を対象に、いわき市医療センターの本多つよし先生から、性感染症の予防や性に関する基本的な事等についての講話をいただきました。講話の主な内容としては…

○「性＝生きる心」

- ・男女が豊かな人間関係を築いていく上で必要な「心」である
- ・命の大切さを知るためには「無知」ではいけない
- ・自分で自分を守ることが大切である

生徒からは、「感染症は移る病気だと分かった」「無知ではいけない」「赤ちゃんは大切だと思った」などの感想がありました。引き続き保健の授業等で命の大切さについて学習していきます。



第4回くぼた校祭（一般公開の中止について）

例年、地域や関係機関の方々にご案内申し上げ、くぼた校生徒の取組をご覧いただいておりますが、新型コロナウイルス感染症対策により、一般公開を行わず、校内での開催【10月30日（土）】といたします。なお、校内開催の様子は次回34号にてお知らせいたします。

くぼた校ホームページ

生徒の様子を毎日掲載しております。いつもご覧いただき、ありがとうございます。

今日のくぼた校

